



地域とつながるFFG連携プロジェクト

FFGの幅広いネットワークを活かした地方創生の具体的な事例をご紹介します。

地域製品の販路拡大・デジタル支援の取組み

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、福岡県柳川市の事業者株式会社やまひら（以下、やまひら）と連携した、地域製品の販路拡大・デジタル支援の取組みをご紹介します。

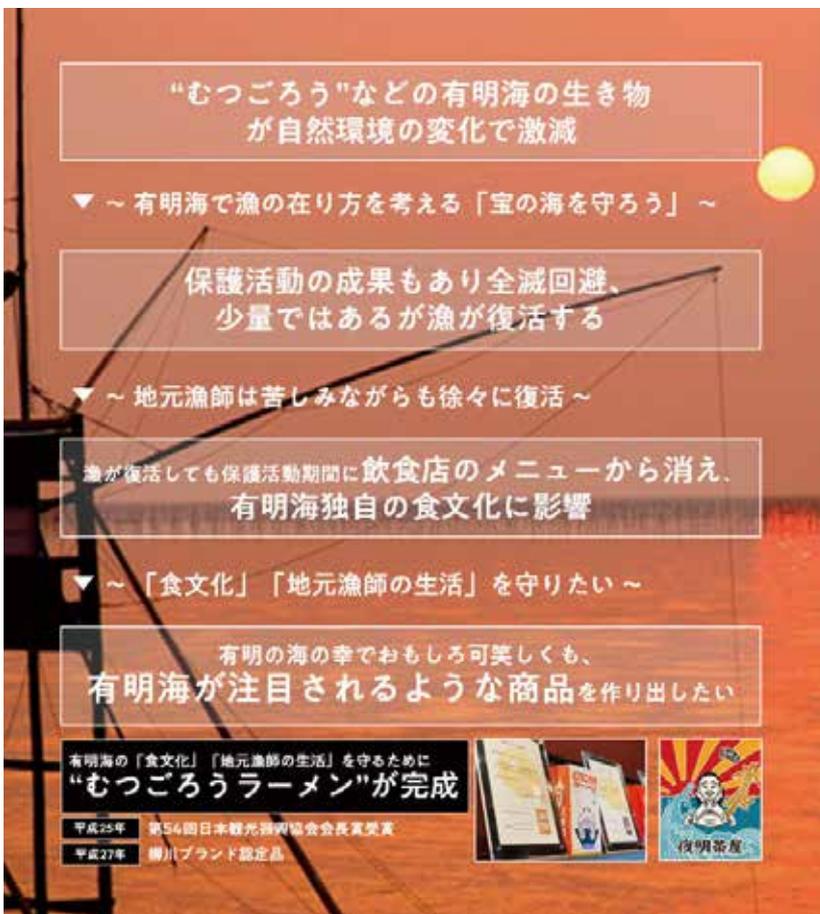
九州最大の海である有明海は、「豊穣の海」と呼ばれ、地元漁師や飲食店などの生活の糧になっています。ところが、自然環境の変化によって漁獲量や固有の生物が激減。保護活動を行い、絶滅を回避することができたものの、漁が再開した頃には飲食店から有明海固有種のメニューが消え、食文化も薄れてしまい、さらに、一部の生活が成り立たなくなった漁師は廃業せざるを得ない状況となりました。

そこで、「有明海をいただきます」をスローガンに魚屋食堂を運営してきたやまひらの金子社長は、有明海の幸を楽しく食べ、漁師の生活を守りたいとの思いで「むつ

ごろうラーメン（ムツゴロウ炙りだしを使ったラーメン）「エイリアンエナジー（ワラスポのエキス入りドリンク）」などのユニークな商品を開発してきました。それらの商品は、多くのメディアにも取り上げられ、柳川はもちろん福岡のお土産のひとつとして認知度が高まってい

ます。

また、有名人とコラボした「TH EさBAR（サバの燻製）」はJRB博多駅・福岡空港でも販売されており、出張で福岡に来たビジネスマンの帰路時のおつまみとしても人気になっています。



商品の企画コンセプト

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



現在、やまひらと福岡銀行地域共創部が連携した取組みとして、エンニチFUNDINGで新商品「THEさBARラーメン」を先行予約販売するクラウドファンディングを行っています。今回のクラウドファンディングでは、当商品をはじめ、やまひらが運営している魚屋食堂夜明茶屋の人気商品をお届けするセットや、実際に魚屋食堂に来てお得なサービスが受けられる商品引換券付きセットも返品品にご用意しています。

当部では、本プロジェクトをはじめとして地域産品の販路開拓や新商品のテストマーケティング・プロモーションの場としてECモール（オンラインストア）やクラウドファンディングでの出品支援を行っています。今後も「キラリと光る“地域産品の販路拡大・デジタル支援を通じた地域活性化を推進してまいります。

家飲みからシメまでこれひとつでOK！ 夜明茶屋の大ヒット商品“THEさBAR”がラーメンになって新登場！

「むつごろうラーメン」や「エイリアンエナジー」で一躍話題となった、柳川市夜明茶屋の「THEさBAR」がラーメンに。コロナ禍で急増する家飲み需要に夜明茶屋からの新提案。

柳川の名物社長手掛ける新商品
“THE さ BARラーメン”をお届け

あ、ラーメンになつとしゃん。
さばの出身どうもいまでつくつた
スモークする「さば系」ラーメン

4種すべて
いずれが1コ
3コ
3コ
新商品セット
選択セット

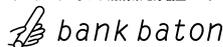
エンニチ FUNDING



福岡銀行 地域共創部
(左から) 藤永、三船
【お問い合わせ】 TEL (092) 723-2254



ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



【SDGsとは】2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際目標です。2030年までに「誰ひとり取り残さない」社会を実現することを目指しており、下記の17の目標（ゴール）と、更に細分化された169のターゲットから構成されています。

SDGs Sustainable Development Goals = 誰ひとり取り残さない社会を目指すための 持続可能な開発目標

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 健康と長寿を促そう
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに
8 働きがいも経済成長も
9 産業とイノベーションに力をつなごう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つぶやみをなくそう
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 公正で平和な社会を築こう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS